

# 決算報告書

第30期

自 令和5年4月1日

至 令和6年3月31日

知立まちづくり株式会社

知立市中町中132番地

# 事業報告書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

## 1. 営業の概要

### (1) 営業の経過及び効果

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類へと移行し、令和5年度はおよそ3年ぶりに利用制限や入場制限のない営業をすることができました。

コロナ以前に利用のあった企業や団体の総会・式典等の利用が戻り、ホールでの発表会の内容も、以前は控え気味であった合唱やグループ演奏などが復活するなど、活気ある利用が少しずつ戻ってきています。

主催公演は、合唱公演を含む主催21公演、共催1公演を開催しました。その中でも、「務川慧悟ピアノリサイタル」は大変人気があり、ほぼ満席となりました。また、「進藤実優ピアノリサイタル」はNHKより取材の申し出があり、後日、BS番組「クラシック倶楽部」にて放送されるほど注目度の高い公演でした。

毎月開催している「リリオ・ミニコンサート」も通算30回を数え、出演者の応募も年々増えてきています。来場者についても、出演者やジャンルに関係なく、ほぼ毎回ご来場していただける「ミニコンサートファン」のお客様も増えてきており、そのようなリピーターのお客様に対し、お得にご利用いただける回数券を導入することで、更なる満足度の向上に努めました。

また、ほとんどの公演で「市民招待」や「市民先行販売」を実施し、ご利用された市民の方からは「市民で良かった」と大変喜ばれる結果となりました。

新たに始まった知立市観光交流センターの指定管理業務については、市役所経済課と連携を取りながら、この1年で様々な業務を行ってきました。

具体的な業務内容としては、センター主催イベントの実施、知立市観光ガイドボランティアと連携したぶらっとツアーの開催、センターホームページの作成、ちりゅっぴ関連の業務としては、着ぐるみの貸出・保管管理、サポーターズ会員の管理、グッズ制作・販売、県内外のゆるキャライベントへの出演、SNSを活用した情報発信、PR動画の作成等を行いました。来館者数についても、マンホールカードの配布などの要因もありますが、前年度と比較して、大きく増加させることができました。

事業面では、全体の売上高は48,576千円、前年度比29.7%増となりました。駐車場収入は前年度比18.7%増、文化施設収入は前年度比8.4%増、イベント等収入は前年度比5.5%増となりました。

費用の面では販売費及び一般管理費は87,213千円で前年度比9.4%増となりました。結果として、4,791千円の当期純損失となり、繰越利益剰余金は▲88,729千円です。

### (2) 今後対処すべき課題

市民招待や市民先行販売などの市民優待制度については、利用された方からは大変好評を得ておりますが、「公演に来て初めてリリオ・コンサートホールの事を知った」という市民の方が多々いたことから、市民優待制度を活用してご利用いただけるように、制度の周知や拡充に努め、市民に認知されるホールを目指していきます。

そして、知立市の文化の振興や地域の賑わいづくりにも寄与し、観光交流センターやちりゅっぴを活用して知立市全体の盛り上がりにつながるような施策を、市役所関係部局をはじめ、ちりゅう芸術創造協会、知立市文化協会、ホテルクラウンパレス知立などの関係団体と協力して進めてまいります。

## (3) 営業成績及び財産の状況推移

(単位：千円)

区分	第26期 令和元年度	第27期 令和2年度	第28期 令和3年度	第29期 令和4年度	第30期 令和5年度
売上高	38,973	26,146	33,518	37,424	48,576
経常利益	▲ 2,376	▲ 12,086	▲ 9,282	▲ 9,455	▲ 5,979
当期利益	▲ 1,293	▲ 10,774	▲ 8,160	▲ 8,283	▲ 4,791
1株当りの 当期利益	▲71円06銭	▲591円92銭	▲448円34銭	▲455円09銭	▲263円24銭
総資産	365,696	405,132	380,836	371,586	360,880

(注) ①「▲」は損失を表しています。

② 金額は千円以下を切り捨てております。

## 2. 会社の概要

## (1) 主要な事業内容

音楽・公演等催事の企画と運営  
 音楽ホール・会議室等の賃貸と管理  
 駐車場の管理運営  
 公共施設（知立市観光交流センター）の指定管理  
 その他上記に付帯する事業

## (2) 主要な事業所

本社 知立市中町中132番地

## (3) 株式の状況

①会社が発行する株式の総数 39,600株  
 ②発行済株式総数 18,202株  
 ③当期中名義書換 0株  
 ④当期末株主総数 31名  
 ⑤大株主の状況

株主名	持株数	出資比率	当社の大株主への 出資状況
知立市	8,000株	44.0%	なし
中小企業基盤整備機構	8,000株	44.0%	なし
知立銀座商店街協同組合	1,278株	7.0%	なし
知立市商工会	200株	1.1%	なし

## (4) 長期借入金の借入先・借入残額

(単位：千円)

借入先	期首残高	当期増加額	当期減少額	借入残額
碧海信用金庫	26,672	0	5,712	20,960

注) ① 一年内返済予定長期借入金が含まれています。

② 金額は千円以下を切り捨てております。

## (5) 従業員の状況

(単位：人)

区分	一般社員	パート	嘱託	合計	対前期末増減
男子	3	0	1	4	0
女子	0	9	0	9	4
合計	3	9	1	13	4

## (6) 取締役及び監査役並びに兼務の状況

役職		氏名	兼務する主な職業
代表取締役	常勤	隅田 薫	知立銀座商店街協同組合 理事
取締役	非常勤	加藤 徹三	知立銀座商店街協同組合 理事 (株)丸八 代表取締役会長
取締役	非常勤	新美文二	知立市商工会 会長 (株)コムライン 代表取締役会長
取締役	非常勤	水谷 弘喜	知立市副市長
監査役	非常勤	岡本 勝年	
監査役	非常勤	田中 賢治	知立金融協会 会長

## 貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位：千円)

資産の部			負債・純資産の部		
科目	前期額	決算額	科目	前期額	決算額
<b>【流動資産】</b>	<b>【52,419】</b>	<b>【51,564】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【19,297】</b>	<b>【19,095】</b>
現金及び預金	48,683	48,228	1年以内返済 長期借入金	5,712	5,712
売掛金	2,695	1,752	未払金	3,650	5,617
棚卸資産	0	608	未払法人税等	296	296
前払費用	859	619	未払消費税等	294	1,302
未収入金	180	356	前受金	7,747	2,856
<b>【固定資産】</b>	<b>【319,166】</b>	<b>【309,315】</b>	預り金	111	1,612
(有形固定資産)	(293,176)	(281,352)	受託商品預り金	0	4
建物	168,152	155,303	賞与引当金	1,485	1,695
構築物	15	7	<b>【固定負債】</b>	<b>【20,960】</b>	<b>【15,248】</b>
車両運搬具	0	0	長期借入金	20,960	15,248
器具備品	8	1,040	負債の部計	40,257	34,343
土地	125,000	125,000	純資産の部		
その他 有形固定資産	0	0	I株主資本	(331,328)	(326,536)
(無形固定資産)	(218)	(218)	1.資本金	100,000	100,000
電話加入権	218	218	2.その他資本剰余金	315,266	315,266
(投資その他の資産)	(25,772)	(27,745)	3.資本剰余金	0	0
出資金	40	40	4.利益剰余金	(▲ 83,937)	(▲ 88,729)
積立金	25,732	27,705	(1)その他利益剰余金	(▲ 83,937)	(▲ 88,729)
			繰越利益剰余金	▲ 83,937	▲ 88,729
			純資産の部計	331,328	326,536
資産の部計	371,586	360,880	負債・純資産の部計	371,586	360,880

注) 金額は千円以下を切り捨てております。

## 損益計算書

自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日

(単位：千円)

科目	前期額	決算額	対前年比
【 売 上 高 】	(37,424)	(48,576)	(11,152)
駐 車 場 収 入	19,276	22,883	3,606
文 化 施 設 収 入	12,864	13,952	1,088
イ ベ ン ト 等 収 入	3,627	3,828	201
そ の 他 営 業 収 入	1,655	7,911	6,256
【 売 上 原 価 】	(3,560)	(4,407)	(847)
期 首 棚 卸 高	0	0	0
イ ベ ン ト 等 原 価	3,560	4,959	1,399
合 計	3,560	4,959	1,399
期 末 棚 卸 高	0	551	0
売 上 総 利 益	33,863	44,168	10,304
【 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 】	79,650	87,213	7,563
営 業 損 失	45,786	43,045	2,741
【 営 業 外 収 益 】	(36,711)	(37,373)	(661)
受 取 利 息	0	0	0
市 補 助 金	35,640	36,783	1,143
受 取 配 当 金	1	1	0
雑 収 入	1,069	587	▲ 482
【 営 業 外 費 用 】	(380)	(307)	(▲ 73)
支 払 利 息	380	307	▲ 73
経 常 損 失	9,455	5,979	▲ 3,476
【 特 別 利 益 】	(1,469)	(1,485)	(16)
賞 与 引 当 金 戻 入	1,469	1,485	16
【 特 別 損 失 】	(0)	(0)	0
固 定 資 産 除 却 損	0	0	0
税 引 前 当 期 純 損 失	7,986	4,494	▲ 3,492
法 人 税 そ の 他 の 税	296	296	0
当 期 純 損 失	8,283	4,791	▲ 3,491

注) 金額は千円以下を切り捨てております。

## 損益計算書

自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日 【貸館・主催公演業務】

(単位：千円)

科 目	前 期 額	決 算 額	対 前 年 比
【 売 上 高 】	(37,424)	(42,459)	(5,035)
駐 車 場 収 入	19,276	22,883	3,606
文 化 施 設 収 入	12,864	13,952	1,088
イ ベ ン ト 等 収 入	3,627	3,828	201
そ の 他 営 業 収 入	1,655	1,795	140
【 売 上 原 価 】	(3,560)	(3,979)	(418)
期 首 棚 卸 高	0	0	0
イ ベ ン ト 等 原 価	3,560	3,979	418
合 計	3,560	3,979	418
期 末 棚 卸 高	0	0	0
売 上 総 利 益	33,863	38,480	4,617
【 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 】	79,650	83,061	3,410
営 業 損 失	45,786	44,580	1,206
【 営 業 外 収 益 】	(36,711)	(37,370)	(659)
受 取 利 息	0	0	0
市 補 助 金	35,640	36,783	1,143
受 取 配 当 金	1	1	0
雑 収 入	1,069	585	▲ 484
【 営 業 外 費 用 】	(380)	(307)	(▲ 73)
支 払 利 息	380	307	▲ 73
経 常 損 失	9,455	7,516	▲ 1,938

注) 金額は千円以下を切り捨てております。

## 損益計算書

自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日 【指定管理業務】

(単位：千円)

科 目	前 期 額	決 算 額	対 前 年 比
【 売 上 高 】	(0)	(6,116)	(6,116)
指 定 管 理 料	0	5,792	5,792
自 主 販 売 収 入	0	44	44
そ の 他 収 入	0	279	279
【 売 上 原 価 】	(0)	(428)	(428)
期 首 棚 卸 高	0	0	0
イ ベ ン ト 等 原 価	0	980	980
合 計	0	980	980
期 末 棚 卸 高	0	551	0
売 上 総 利 益	0	5,687	5,687
【販売費及び一般管理費】	0	4,152	4,152
営 業 利 益	0	1,534	1,534
【 営 業 外 収 益 】	(0)	(2)	(2)
雑 収 入	0	2	2
【 営 業 外 費 用 】	(0)	(0)	(0)
経 常 利 益	0	1,536	1,536

注) 金額は千円以下を切り捨てております。

# 株主資本等変動計算書

第30期（自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日）

（単位：千円）

	前期額	決算額
<b>I 株主資本</b>		
1. 資 本 金		
当期首残高	100,000	100,000
当期変動額	0	0
当期末残高	<u>100,000</u>	<u>100,000</u>
2. その他資本剰余金		
当期首残高	315,266	315,266
当期変動額	0	0
当期末残高	<u>315,266</u>	<u>315,266</u>
3. 利益剰余金		
(1) その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
当期首残高	▲ 75,654	▲ 83,937
当期変動額		
当期純損失	▲ 8,283	▲ 4,791
当期末残高	<u>▲ 83,937</u>	<u>▲ 88,729</u>
その他利益剰余金合計		
当期首残高	▲ 75,654	▲ 83,937
当期変動額		
当期純損失	▲ 8,283	▲ 4,791
当期末残高	<u>▲ 83,937</u>	<u>▲ 88,729</u>
株主資本合計		
当期首残高	339,612	331,328
当期変動額		
当期純損失	▲ 8,283	▲ 4,791
当期末残高	<u>331,328</u>	<u>326,536</u>
<b>II 評価・換算差額等</b>		
当期首残高	0	0
当期変動額	0	0
当期末残高	<u>0</u>	<u>0</u>
<b>III 新株予約券</b>		
当期首残高	0	0
当期変動額	0	0
当期末残高	<u>0</u>	<u>0</u>
<b>純資産の部合計</b>		
当期首残高	339,612	331,328
当期変動額		
当期純損失	▲ 8,283	▲ 4,791
当期末残高	<u>331,328</u>	<u>326,536</u>

注) 金額は千円以下を切り捨てております。

## [ 注 記 事 項 ]

### I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1. 固定資産の減価償却方法

##### (1)有形固定資産

定率法または旧定率法を採用しております。

ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物(附属設備を除く)については旧定額法、平成19年4月1日以後に取得した建物(附属設備を除く)については定額法、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

なお、取得価格10万円以上20万円未満の資産については、3年均等償却を採用しております。

#### 2. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

### II. 貸借対照表等に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額                      689,327千円

### III. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式総数    18,202株

### IV. 一株当たり情報に関する注記

1. 一株当たり純資産額は、17,939.61円であります。

2. 一株当たり当期純損失は、263.24円であります。

以 上

# 監査報告書

令和6年5月13日

知立まちづくり株式会社  
代表取締役 隅田 薫 殿

監査役 田中 賢治 

監査役 岡本 勝気 

令和5年4月1日から令和6年3月31日までの第30期営業年度における取締役の職務の執行を監査した結果、次のとおり報告します。

## 1. 監査の方法の概要

取締役会及びその他重要な会議に出席するほか、取締役等から事業の報告を聴取し、重要な決裁書類等を見直し、業務及び財産の状況を調査し、かつ計算書類及び附属明細書につき検討を加えました。

## 2. 監査の結果

- (1) 事業報告書は法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 株主資本等変動計算書に関する議案は、会社財産の状況その他の事情に照らし指摘すべき事項は認められません。
- (3) 附属明細書は記載すべき事項を正しく示しており、指摘すべき事項は認められません。
- (4) 取締役の職務遂行に関する不正の行為、又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

なお、取締役の競業取引、取締役と会社間の利益相反取引、会社が行った無償の利益供与、株主との通例的でない取引並びに自己株式の取得及び処分等についても取締役の義務違反は認められません。

以上